

もやいすとスーパー 申請受付中!

2022年度
第2回申請〆切
11月30日

もやいすと評価制度

「もやいすと評価制度」とは、もやいすと育成プログラムでの学びや、学内外の地域活動などを評価し認定する熊本県立大学独自の制度です。認定された学生には、「もやいすとスーパー」の称号と認定証が授与されます。ぜひ就職活動や卒業後のキャリア形成にお役立て下さい。

申請書類

成績証明書

活動リスト(ホームページ参照)

活動リストの内容をまとめたポートフォリオ

認定を希望者する人は、
左記の申請書類を
共通教育センターまで提出。

詳しくは右記の
ホームページを
ご覧下さい。



もやいすと育成
システム

もやいすとスーパー認定基準：評価対象 100 ポイント以上

評価対象	基準	ポイント数
もやいすと(地域)ジュニア育成	単位修得	20pt
もやいすと(防災)ジュニア育成	単位修得	20pt
もやいすとシニア育成	単位修得	30pt
上記3科目におけるスチューデント・アシスタント(SA)経験	業務完了	30pt
地域連携型学生研究(旧「学生GP」)	教員評価	30pt
地域に関係した内容を含む卒業研究(上記以外)	教員評価	上限 30pt
地域志向科目及び地方創生科目	単位修得	3pt/科目(上限 30pt)
活動リストの内容をまとめたポートフォリオ	教員評価	上限 30pt

学長からの言葉

熊本県立大学の教育でもっとも重要なテーマの1つは、我々の棲む「地域に生きる」について学ぶことです。「もやいすとジュニア育成、同シニア育成」では、その地域の成り立ちや現状について学び、そこから見出される課題を周囲の人々と協働していかに解決し、より良い地域社会の形成をめざしていくかについて考えます。

これらの科目の履修を切っ掛けとして、地域社会についての理解を深め、その発展に寄与する人に育っていくことを願っています。



熊本県立大学
堤裕昭 学長

申請受付は年に2回!

- ・5月末申請〆切 → 7~8月認定
- ・11月末申請〆切 → 翌年1~2月認定

就職活動の時期に
合わせて取得しやすく
なりました!

もやいすとスーパーの声



2022年度 第1回認定

総合管理学部
総合管理学科 3年
宇都宮 美咲さん

私かもやいすとスーパーを取得したきっかけは、ジュニアやシニア、その他にも地域の課題を解決に向けて考える授業を経験したことです。座学だけでなく、フィールドワークを含めた実践的かつ地域に根差した授業では、やりがいを感じ、人や地域と関わることの大切さを学ぶことができました。

またグループワークでは、チームでの課題解決の楽しさや難しさの両方を学ぶことができました。人や地域と関わることの大切さを意識しながら、これからの大学生活や就職後に活かしていきたいです。



2022年度 第1回認定

総合管理学部
総合管理学科 3年
野尻 駿さん

私が入学した年は皆さんご存知、コロナが蔓延しておりましたが、行動せねばと様々な活動に参加しました。その1つが「もやいすと」で、シニアでは豪雨被害地域へ訪れ水害について考えたり、SAにも参加しグループワークを手伝ったりと実際に目で見て肌で感じ、サポートする経験もできました。

また、手当たり次第やっていたボランティアはその特性上、公に褒められるということはありませんが、今回認定にあたり、活動を認めていただいた事が素直にありがたいです。より一層、他者貢献、ひいては地元高森を盛り上げていきたいです!

申請・問合せ先：共通教育センター(学食2階)

担当：野田史子
(もやいすとコーディネーター)

9:15~17:00(平日のみ)
moyaist-pu@pu-kumamoto.ac.jp
Teamsのチャットでも対応できます!